

# 福島原発被災からの 復興・再生を考える

～チェルノブイリの悲劇と教訓をどう生かすか～

○日時:2012年1月28日(土)午後1時半～5時半頃

○会場:一橋大学 西キャンパス、本館21番教室 参加無料

全体総合司会・進行:傅 喆 (一橋大学経済学研究科特任講師)

- \* 開会挨拶と主旨説明: 寺西 俊一 (一橋大学経済学研究科教授)
- \* 一橋大学学長挨拶: 山内 進
- \* 経済学研究科長挨拶: 蓼沼 宏一
- \* 農林中金常務理事挨拶: 大竹 和彦
- \* チェルノブイリ現地視察のスライド紹介

## <第Ⅰ部>講演と報告

- \* 基調講演: 清水修二 (調査団団長・福島大学副学長)

「チェルノブイリとふくしま: 差異と教訓」

- \* 農業分野から: 菅野孝志 (新ふくしま農業協同組合代表理事専務)
- \* 森林分野から: 渡辺一夫 (ふくしま中央森林組合代表理事組合長)
- \* 被災自治体から: 遠藤雄幸 (福島県川内村村長)

## <第Ⅱ部>総合討論

- \* 司会・進行: 寺西俊一
- \* パネリスト: 上記の講演者+報告者
  - + 船橋晴俊 (法政大学教授)
  - + 石田信隆 (農林中金総研理事研究員)
- \* 閉会のあいさつ: 山下英俊 (一橋大学経済学研究科准教授)

お問い合わせ 042 (580) 8591 環境・技術研